

2023年日本平和大会in鹿児島ニュースno.6



発行:2023年日本平和大会実行委員会(事務局:日本平和委員会内) 2023/9/14
Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email:info@j-peace.org

馬毛島を軍事基地にするな! 大会へ現地から16人

奄美大島へのミサイル配備、鹿屋への米軍無人偵察機配備など、軍事要塞化されようとしている鹿児島県のなかでも、新たに島が丸ごと基地化されようとしている馬毛島。これを許さない声とたたかいを全国に広げようと、種子島の「馬毛島への米軍施設に反対する市民・団体連絡会」から16人の代表が大会に参加される予定です。



上の写真は毎日新聞電子版 1/12 より

寄せ書きなどを渡そう! 大会の開会集会の後半は、沖縄・九州を中心としたたたかいの交流。最後に市民・団体連絡会の16人のみなさんが訴えます。連帯・激励の寄せ書きなどを渡そう!

■13日の種子島での交流会についてのお知らせ

移動時間の節約と会場周辺の状況をふまえ、**昼食は弁当(500円)**を準備します。また、雨天の場合に備えて、市内を確保することとしたため新たに会場費が必要となりました。**1人1,000円(昼食なしは500円)**の負担をお願いしないといけなくなりました。ご理解、ご協力よろしくお願いたします。

兵庫

県内の情勢と運動を学び交流するつどい 県実行委員会主催で開催することを確認

兵庫県では11日、県実行委員会が開催され、憲法共同センター、革新懇、安保、原水協など8団体が参加しました。

実行委員会では、鹿児島大会の概要や参加方法、費用など報告され、具体的に準備していくことになりました。新幹線、飛行機、フェリーとさまざまな参加方法があり、現地合流(できるだけ同じホテル)なども検討することになりそうです。事務局は県平和委員会が務めることになりました。



19年沖縄大会(直近のリアル大会)の兵庫県代表団

県実行委としては初めての、県内の情勢と運動を学び交流するつどい

実行委員会では、安保3文書の具体化のなかで、基地強靱化、土地利用規制法など基地周辺の県民を巻き込む事態が進もうとしており、さらには自衛隊募集強化が各地で報告されており、これらの実態を明らかにし、たたかいを交流するつどいを10/29に開催することとなりました。

■都道府県実行委のみなさんへ

★予約人数等の調整が必要なため

動く分科会(知覧)、オプショナル(馬毛島)の参加予定人数の集約にご協力下さい

別紙(添付)を使って、動く分科会、オプショナルの到達、目標をお知らせ下さい。週開けに集約。